

「福祉まるごとサポートセンター」 の開設について

令和5年7月26日

保健福祉局 健康福祉部 地域福祉課

相談支援調整班

T E L : 043-245-5397

E-mail : fukumaru-sc@city.chiba.lg.jp

I 本市における社会福祉法改正への対応

(包括的な支援体制の整備に関する事項)

国の動向

- (1) 包括的支援体制整備については、市町村に努力義務が課されている。
- (2) 体制整備の新たな一手法として、法定任意事業の重層的支援体制整備事業が令和3年4月に施行。
- (3) この事業は、既存の相談支援・地域づくり支援に、多機関協働・アウトリーチ支援・参加支援といった、新たな機能を追加し、これらを一体的に実施するもの。
- (4) 介護・障害・子ども・困窮分野の既存の相談支援・地域づくり支援を一体的に実施

<重層的支援体制整備事業イメージ>

I 相談支援



包括的な 相談支援の体制

- ・属性や世代を問わない相談の受け止め
- ・多機関の協働をコーディネート
- ・アウトリーチも実施

II 参加支援



- ・既存の取組で対応できる場合は、既存の取組を活用
- ・既存の取組では対応できない狭間のニーズにも対応

就労支援

見守り等居住支援



III 地域づくりに向けた支援

住民同士の顔の見える関係性の育成支援

- ・世代や属性を超えて交流できる場や居場所の確保
- ・多分野のプラットフォーム形成など、交流・参加・学びの機会のコーディネート

相談支援・地域づくり事業の一体的実施

- 各支援機関・拠点が、属性を超えた支援を円滑に行うことを可能とするため、国の財政支援に関し、高齢、障害、子ども、生活困窮の各制度の関連事業について、一体的な執行を行う。

現行の仕組み

高齢分野の
相談・地域づくり

障害分野の
相談・地域づくり

子ども分野の
相談・地域づくり

生活困窮分野の
相談・地域づくり

重層的支援体制

属性・世代を
問わない
相談・地域づ
くりの実施体
制

※厚生労働省資料より抜粋

本市の相談支援体制の現状と課題

現状

- 介護・高齢福祉、障害福祉、子ども・子育て、生活困窮など、分野別に制度が創設され、そのもとで専門的支援を実施

課題

- 制度の狭間のケースは、支援を行なう相談支援機関が明確になっていない
- 分野を跨ぐケースは関係機関が個別に連携しており、関係機関協働の中核を担う機能がない
- 分野別の相談窓口の増加により、どこに相談すべきかわかりづらい

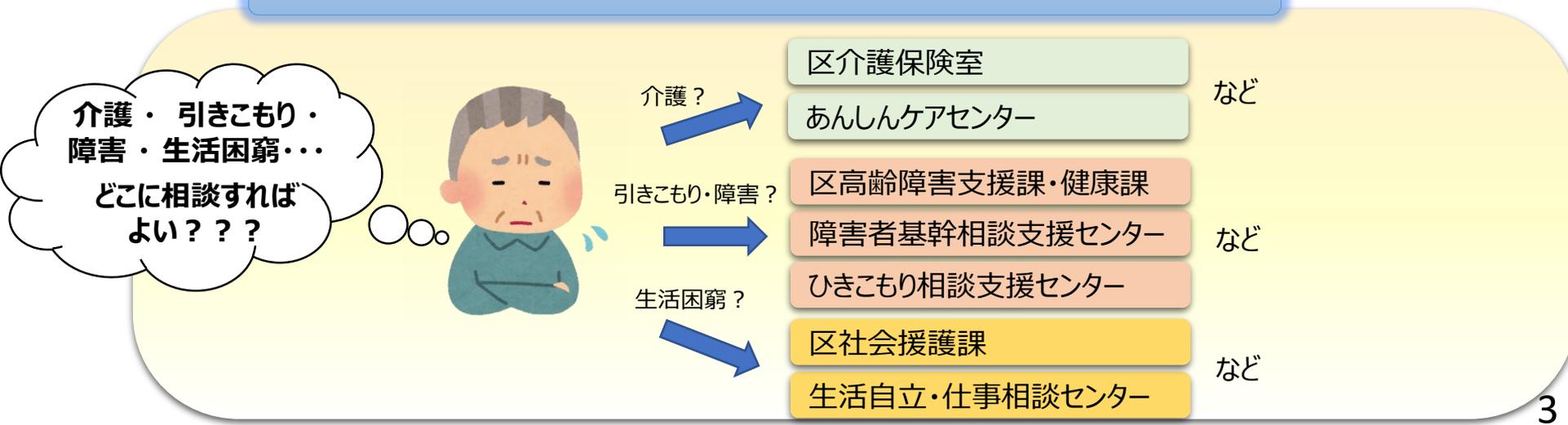
例えば・・・

80歳代の親と50歳代の子の2人暮らし

- 子 … 精神疾患・引きこもり ➔ 親の年金に生活を依存
- 親 … 高齢 ➔ 要介護状態

いわゆる「8050世帯」

複雑化・複合化した課題への対応が必要



本市における重層的支援体制構築の方向性

- まずは、本市に適した「**相談支援体制**」を構築し、包括的に相談を受け止める中で既存の社会資源で対応できない支援ニーズを見極め、「**参加支援**」、「**地域づくり支援**」の体制を構築
- 重層的支援体制整備事業（移行準備事業）の枠組みと財源を活用し、**段階的に構築**
 - 令和5年度 ～ **包括的相談支援事業、多機関協働事業**
 - 令和6年度 ～ **アウトリーチ支援事業**
 - 令和7年度 ～ **参加支援事業**
 - 令和8年度 ～ **地域づくり支援事業**（本格実施）

【参考】重層的支援体制整備事業の各事業の内容

事業名		事業概要
1	相談支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分野、世代、相談内容を問わない包括的な相談の受け止め ・ 適切な関係機関と連携し支援 ・ 複雑化・複合化した課題がある等で解決が困難な事例は、多機関協働事業につなぐ
	多機関協働事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的支援体制構築のための相談支援機関のサポート ・ 関係機関協働のコーディネート
	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関等との連携や地域住民とのつながりからの潜在的相談者の発見 ・ 支援が届いていない人に支援を届ける
2	参加支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存支援では対応できないニーズに対応した社会とのつながり作りに向けた支援 ・ ニーズを踏まえた利用者と支援メニューのマッチングや支援メニューの作成 ・ 利用者への定着支援と受け入れ先の困りごとのサポート
3	地域づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分野や世代を超えて交流できる場や居場所の整備 ・ 交流・参加・学びの機会を生み出すための地域の個別の活動や人のコーディネート ・ 多様な地域づくりの担い手が出会い、学びあうプラットフォームの促進を通じた地域活動の活性化や発展

Ⅱ 「福祉まるごとサポートセンター」 について

千葉市の包括的相談支援体制

断らない相談 ・ どの窓口でもつながる体制

例

市役所・区役所・保健福祉センター 等

あんしんケアセンター 【高齢】

障害者基幹相談支援センター 【障害】

母子健康包括支援センターなど【子ども、子育て】

生活自立・仕事相談センター 【困窮】

その他の相談支援機関 【就労、教育、DVなど】

複雑・複合化した事例など、解決困難なものはセンターに相談

(仮称)福祉まるごとサポートセンター

<市直営+委託>

[機能] 関係機関協働のコーディネート(サポート)
相談先がわからない方の相談支援

[開設場所] 千葉中央コミュニティセンター

[開設時期] 令和5年10月(予定)



これまでの各相談支援機関による単独又は個別連携による支援に加えて…

関係機関協働のコーディネート

チームで支援できるように、役割分担・支援の方向性の整理など全体調整を実施

属性を問わないあらゆる相談

どこに相談していいかわからない相談

市民

福祉まるごとサポートセンター内での支援の流れ

包括的相談支援事業（断らない相談）

例

①主訴が明確で、単独の支援機関で対応可能なもの

ヒアリング結果と課題を明確にして引き継ぎ

②複雑化・複合化している課題を抱えているもの

多機関協働事業

【内容】

- 1 アセスメント
- 2 プラン作成
- 3 重層的支援会議・支援会議
- 4 モニタリング
- 5 評価
- 6 終結

関係者間での情報共有等

つなぎ

つなぎ戻し

③個別の制度につなぎにくい課題等であるもの

伴走支援

（必要に応じて相談支援機関と連携・情報共有）

市役所、区役所、保健福祉センター等

あんしんケアセンター

障害者基幹相談支援センター

生活自立・仕事相談センター

ひきこもり地域支援センター

子ども・若者総合相談センター
LINK

子育て支援館

こころの健康センター

その他の相談支援機関

包括的相談・多機関協働の例（8050世帯）

いわゆる「8050世帯」

複雑化・複合化した課題への対応が必要なケース

80歳代の親と50歳代の子の2人暮らし

➤ 親 … 要介護状態、多重債務あり

➤ 子 … ひきこもり（精神疾患も疑われる）、親の年金に生活を依存

例えば…

千葉県福祉まるごとサポートセンター

福祉に関する御相談を“まるごと”受け止めます！
詳しくお話をお聞きして 抱える課題の解きほぐしや
整理を行います！

民生委員など

相談

無料

連携をコーディネート

関係機関それぞれの役割を整理して チーム一体となって支援できるようコーディネートします！

区介護保険室

↳ 介護保険の要介護認定

あんしんケアセンター

↳ 認知症に関することなど高齢者の相談支援

区健康課

↳ 精神疾患の疑いがある方への相談支援

ひきこもり地域支援センター

↳ ひきこもりの方への相談支援

生活自立・仕事相談センター

↳ 家計相談・就労準備支援

弁護士

↳ 多重債務の整理

地域共生社会の実現に向けた連携体制のイメージ

